

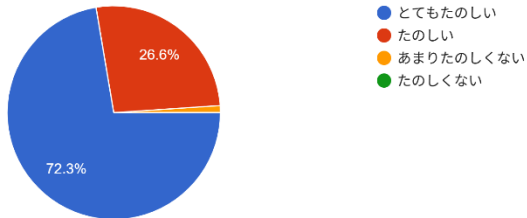
1学期に実施した学校評価アンケート（児童）の結果についてご報告いたします。

1：思う 2：だいたいそう思う 3：あまり思わない 4：思わない と標記します。

【考察と今後の方向】 ◎今後の方向

1 がっこうは たのしいですか。

94 件の回答



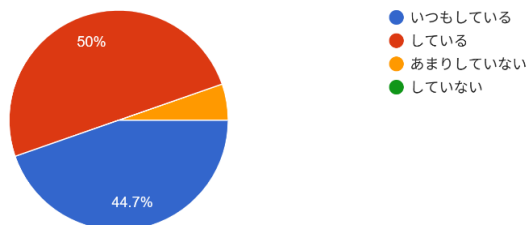
1:72.3% 2:26.6% 3:1.1% 4:0%

・とても楽しいと感じている児童は昨年度の66.7%から72.3%となり、楽しいと感じている児童を合わせると約99%となった。学校生活を楽しんでいる児童が多い。楽しくないと感じている割合も0%となり、安心安全な学校になってきたのではないかな。

◎引き続き児童一人ひとりのよさを学校と家庭でその子に伝えこと、つながりを大事にした学級・学校づくりを目指します。

2 きもちのよいあいさつをしていますか。

94 件の回答

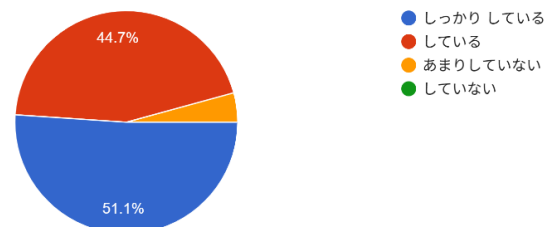


1:50% 2:44.7% 3:5.3% 4:0%

・1・2を合わせると約96%の児童が気持ちの良い挨拶をしていると答えており、昨年度の89.5%から増えている。◎毎朝、学校長の玄関での出迎えや、児童会での取り組み（あいさつ当番が今年度から週2回に増えました）の効果が出てきています。相手の心に届くあいさつになるよう取り組んでいきます。

3 いえでは、しゅくだいやどくしょをしっかりとっていますか。

94 件の回答



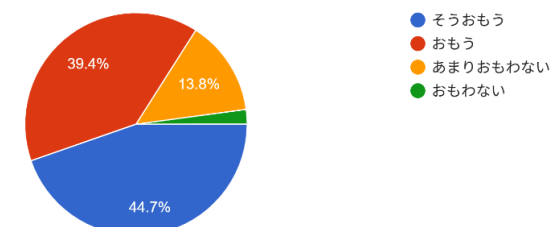
1:51.1% 2:44.7% 3:4.2% 4:0%

・しっかりとっているが昨年度の58.1%から51.1%に下がったが、あまりしていないが8.6%から4.2%に減少し、していないが0%になったことは大きな変化である。

◎今年度から日課を変え、紡ぐの時間を設定し、宿題の見通しを持てるようにしています。その日の授業とリンクするようにしました。主体的に取り組めるようにサポートしていきます。

4 じぶんにはよいところがあるとおもいますか。

94 件の回答



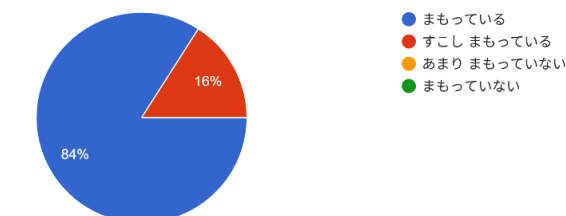
1:44.7% 2:39.4% 3:13.8% 4:2.1%

・1・2を合わせて84.1%となりました。長小学校の子どもたちの自己肯定感は年々上がってきている。

◎自己発揮の取り組み、学校・家庭・地域での連携の成果が出ており、本年度も思うと答えた割合が増えています。思わない子どもを取りこぼすことがないよう、子どもたち一人ひとりのよさを見つけていきたいと思います。

5 がっこうやじどうかいのきまりをまもっていますか。

94 件の回答

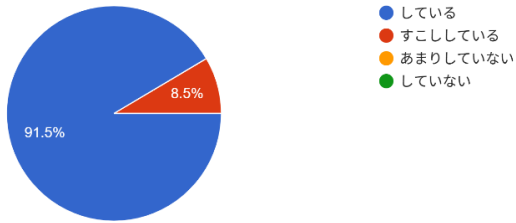


1:84% 2:16% 3:0% 4:0%

・本年度も100%児童がきまりを守っていると感じており、守っていないは0%であった。

◎引き続き、全校児童が気持ちよく過ごせる環境を子どもたちと一緒に考え、つくっていきます。

6 ともだちを たいせつにし、なかよくしていますか。
94 件の回答

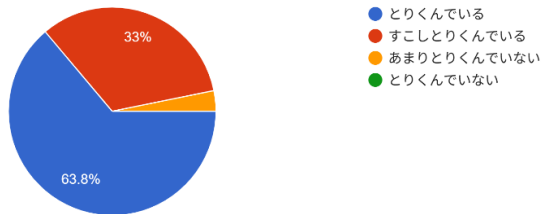


1: 91.5% 2: 8.5% 3: 0% 4: 0%

・約100%の児童が友だちを大切にし、仲良くできているとしている。あまりしていないは0%であった。

◎自己肯定感が上がった相乗効果で他者を大切にしようとする子どもが増えてきています。本年度からの異学年交流などの活動も含め、学年関係なく、全校のみんなが仲良くなれるような学校を目指します。

7 したいこと、やりたいことにじぶんからとりくんでいますか。
94 件の回答

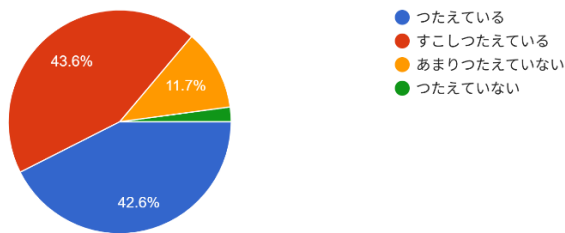


1: 63.8% 2: 33% 3: 3.2% 4: 0%

・約97%の児童が自分のやりたい活動に対し、主体的に取り組んでいる。

◎校内研究の探究部会では問題発見・課題解決能力について取り組んでいます。さらに個別最適で主体的な深い学びを目指して取り組んでいます。

8 じぶんの かんがえを のびのびと みんなにつたえていますか。
94 件の回答

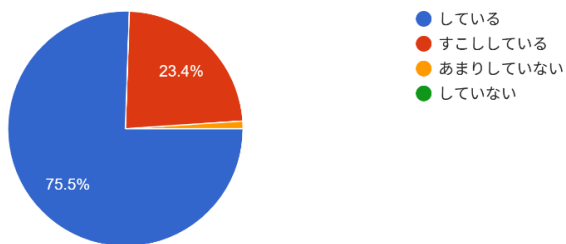


1: 42.6% 2: 43.6% 3: 11.7% 4: 2.1%

・昨年度の81%から5%上がり86・2%となった。表現力やコミュニケーション力に自信がついてきている子どもが増えてきている。

◎本年度は「自分らしく表現する子どもの育成」という重点目標を掲げて表現部会では対話についての研究を進めています。「お互いの考えを伝え合う授業っておもしろい。」ということを実感できる授業づくりを目指します。

9 じぶんの もくひょうに むかって どりよく していますか。
94 件の回答



1: 75.5% 2: 23.4% 3: 1.1% 4: 0%

・あまりしていないとしていないが3.8%から1.1%に減りました。

◎授業や行事において、一人ひとりが丁寧に目標を立て、それに向かって努力していけるよう、職員一丸となって支援していきます。

<全体考察>

本年度は昨年度の「自己発揮から一步先へ」を目指し、「自分らしく表現する子どもの育成」という重点目標を掲げてスタートしました。R5年度から取り組んできた「自己発揮」の取り組みの成果から子どもの自己肯定感が上がり、4の「じぶんにはよいところがあるとおもいますか。」、7の「したいこと、やりたいことに自分からとりくんでいますか。」、8の「じぶんのかんがえをのびのびとつたえていますか。」の項目が年を追うごとに上がってきました。以前では本校の課題であった項目でしたが、ご家庭や地域の方々の協力もあり、大幅な改善が見られています。

今後も更なる自己発揮の実現に向けて「子どもたちの探究する力」、「表現する力」を伸ばし、主体的で対話的な深い学びの実現に向けて職員一同取り組んでいます。

今後とも、よりよい学校づくりを目指していきます。どうかよろしくお願いします。